



# 長尾よかだより



発行日/2020年10月 発行元/医療法人 順和 理事長/服部 文忠

## 目次

- 表紙 シーズアスリートについて
- P2 新任医師のご挨拶
- P3 心臓超音波検査

- P4 看介護師長就任のご挨拶
- P5 医療・介護制度よくある質問Q&A  
「栄養関係功労者」に対する厚生労働大臣表彰

## C's Athlete (シーズアスリート) について

医療法人 順和 専務理事 服部 直和

シーズアスリートとは、障がい者アスリート(競技者)がパラリンピック出場を目標とし、仕事と競技の両立また社会貢献できるよう支援する組織です。

株式会社アソウ・ヒューマニーセンターが運営主体となっています。

当医療法人 順和は、2020年3月から法人会員として加入し、この組織の運営費と選手の競技活動費の支援の一部をお手伝いしています。

本来であれば、今年は2020年東京オリンピック・パラリンピックの年で、これまで設立後7年間の組織の成果を、各アスリートには

個人の夢をカタチにすべきタイミングでした。

しかしながら、2020年7~8月のオリンピック・パラリンピックは、新型コロナウイルス感染症のため来年に延期となり、その開催も定かではありません。

現在の所属メンバーは12名、内訳はゴールボール4名(男性2名・女性2名)、車イス陸上3名(男性2名・女性1名)、車イステニス(男性1名)、パラ・パワーリフティング(男性1名)、ブラインドマラソン(男性1名)、視覚障害者柔道(女性1名)、パラ卓球(男性1名)であります。



**RIKIYA KUDO**  
工藤 カ也 C's Athlete リーダー  
ゴールボール男子強化指導スタッフ  
1981年福岡県生まれ  
19才でレーベル病を発症し、視力低下と視野の中心部分を欠損。現在の視力は0.02  
(株)アソウ・ヒューマニーセンター社員



ロンドンパラ金メダリスト アテネパラ銅メダリスト  
**MASAE KOMIYA**  
小宮 正江  
ゴールボール選手  
1975年 福岡県生まれ  
小学生のとき網膜色素変性症を発症し、現在は両目とも視野欠損98%以上  
(株)アソウ・ヒューマニーセンター社員



ロンドンパラ金メダリスト  
**RIE URATA**  
浦田 理恵  
ゴールボール選手  
1977年 熊本県生まれ  
20歳を過ぎ急激に視力低下し網膜色素変性症と判明。現在は左目の視力はなく、右目も視野欠損98%以上  
総合メディカル(株)社員



**SHOTA KAWANO**  
川野 将太  
車いすテニス選手  
1985年 福岡県生まれ  
17歳の時、交通事故で頸髄を損傷し胸から下と手が麻痺し車いすの生活になる  
ニッセイウェルス生命保険(株)社員



**YOSHU NOBUSAWA**  
信沢 用秀  
ゴールボール選手  
1986年 東京都生まれ  
先天性網膜芽細胞腫で生まれ、現在の視力は右は0.01、左は0  
フコクしんらい生命保険(株)社員



**KEIKO KONISHI**  
小西 恵子  
車いす陸上選手  
1978年 広島県生まれ  
6歳の時、自宅で遊んでいて脊髄を損傷し車いすの生活になる  
(株)アソウ・ヒューマニーセンター社員



**KEISUKE SHIROMA**  
城間 圭亮  
車いす陸上選手  
1996年 沖縄県生まれ  
生まれつきの二分脊椎症により両足に麻痺があり車いすの生活になる  
ニッセイウェルス生命保険(株)社員



**SHINJI YAMASHITA**  
山下 慎治  
ブラインドマラソン選手  
1983年 福岡県生まれ  
高校卒業後、網膜色素変性症と診断され、現在は視野欠損95%以上  
麻生セメント(株)社員



**HIROKO KUDO**  
工藤 博子  
視覚障害者柔道選手  
1984年 大分県生まれ  
未熟児網膜症で生まれ、現在の視力は右401、左は手動弁  
ユナイテッドグロー(株)社員



**TOMOHIRO KOZE**  
光瀬 智洋  
パラ・パワーリフティング選手  
1993年 兵庫県生まれ  
19歳の時、交通事故で脊髄を損傷し下半身不随となり車いす生活となる  
(株)アソウ・アルファ社員



**TAKASHI NISHIMURA**  
西村 卓士  
パラ卓球選手  
1992年 奈良県生まれ  
生まれつき心臓が悪く生後まもなく心臓が停止し、その後遺症で右半身不全麻痺となる  
(株)アソウ・アルファ社員



特別サポート選手  
**MASAZUMI SOEJIMA**  
副島 正純  
車いす陸上選手  
1970年 長崎県生まれ  
23才のとき家業の事故で脊髄を損傷し下半身不随となり車いすの生活になる  
(一社)ウィルチェア アスリートクラブ  
ソシオSOEJIMA 所属

写真提供：シーズアスリート

会員企業には講演会を通しての社員研修などを提供してもらえますので、新型コロナウイルス感染症が落ち着けば、選手に話を聞く機会を設けたいと思います。

ハンディキャップにめげずに不屈の精神で、またさらりと生活の一部と言いながら競技を続けている姿・話には我々も勇気づけられます。

当法人の患者様・利用者の皆様の中には、脳疾患後の後遺症で障害を持ちながら地域のバリアフリー化、社会のノーマライゼーションに尽力されている方もおられます。競技の世界に懸命に挑戦し続けるアスリートは、違った角度・フィールドから障がい者・健常者に限らず、

Enthusiasm（熱狂）と感動をもたらしてくれること必至です。皆様も関心を持って応援して下さいようお願いいたします。



▲川野 将太選手（写真提供：シーズアスリート）

## 新任医師のご挨拶

腎臓内科部長 医師 中村 紀子

はじめまして。4月より当院で勤務させていただきます中村と申します。

専門は腎臓内科で、透析治療、慢性腎臓病を主に担当しております。

私は福岡出身ですが、大学は筑波大学に進学し、北海道から沖縄まで全国各地から集まった同級生達とともに6年間を過ごしました。卒後の研修先では少し迷いましたが、最終的には仕事を続けていく上でサポートを得られやすい地元での就職を選択し、九州大学病院第二内科に入局させていただきました。

九州大学病院、九州医療センターでの初期研修を経て腎臓研究室に入局し、その後は宗像医師会病院腎センター、福岡東医療センター、福岡山王病院などで勤務させていただきました。

2児の出産、夫の3年間の海外留学で離職の期間もありましたが、スタッフの方々や家族のサポートにより徐々に勤務を拡大し、今にいたっている次第です。

プライベートでは小学4年、1年の活発な男子の母でもあり、習い事の送迎から休日の外遊びまで、体力勝負を実感する毎日です。



当院のようなリハビリテーションを主とする病院での勤務は初めてですが、これまで従事してきた透析診療において、骨折や脳卒中、心臓病などでリハビリが必要となる患者さんを数多く経験してまいりました。

しかしながら、透析とリハビリができる施設は非常に少なく、断念せざるを得ない場合もありました。よって、透析と本格的なリハビリを同時に行える当院のような施設が、地域医療においていかに貴重であるかはよく理解しているつもりです。

微力ではありますが、少しでも皆様のお役にたてるよう頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

中村医師の外来診療は、火曜の午前です。

## 胸の痛みや息切れが気になったら～心臓超音波検査～

臨床検査科 超音波検査士（循環器領域）佐藤 早見



コウモリが暗い洞窟のなかでぶつからずに飛び回ることができるのは、**超音波**を出しながら飛ぶためだと言われています。コウモリは目を傷つけられても平気で飛ぶことができますが、耳を傷つけられると、たちまち壁にぶつかり落ちてしまうことが実験で確かめられています。

超音波とは『人間が聞くことを目的としない音』のことで、一般の超音波診断装置に使われる音の振動（周波数）は、人間が聞くことができる音の100倍以上の周波数です。

**超音波検査**は心臓・腹部・血管・運動器などのさまざまな領域の検査があります。音の反射を画像にしているために痛みや被爆の心配がなく、動けない患者さんにはベッドサイドで行うことができます。

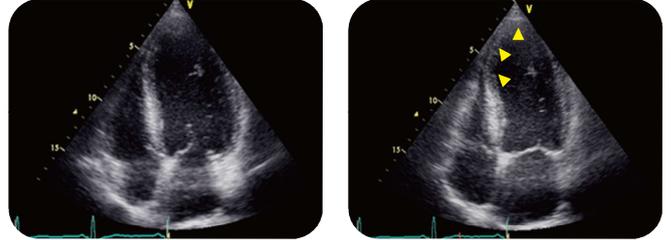
**心臓超音波検査**は心臓カテーテル検査・核医学検査・冠動脈CT検査に並ぶ循環器検査の一つです。

超音波を送受信するペンシル型のプローブを肋骨の間に当て、1秒間に約60枚の画像を作ることによって心臓の大きさや動きをみる検査です。心臓超音波検査の対象は胸痛や動悸・息切れなどの症状があったり、心電図で異常を指摘されたり、胸部レントゲン検査で心拡大を指摘された患者さんなどです。

心臓は収縮と拡張を繰り返して血液を全身に送り出していますが、心臓に酸素を供給する血管（冠動脈）が約75%以上狭くなると労作時に胸痛を生じる**狭心症**になります。自験例では冠動脈が約80%以上の狭窄になると心臓の壁の動きが低下します。

一方、冠動脈が閉塞すると激しい胸痛を生じ**心筋梗塞**になり、心臓のポンプ機能が低下し**心不全**を発症することがあります。心臓超音波検査で心筋梗塞の範囲や心筋梗塞後の心内血栓および弁膜症などの合併症をみることは、患者さんの予後を見る上で重要です。

心臓を先端からみた画像

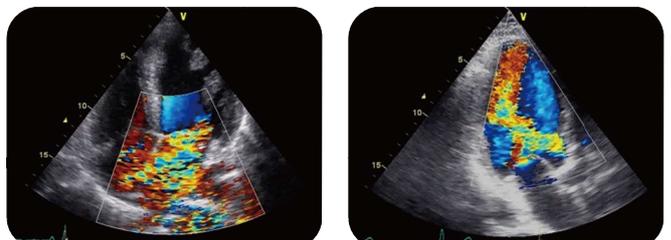


▲ 拡張期 ▲ 収縮期  
(前壁中隔心筋梗塞例：前壁中隔の中間部以下(黄色矢印)の部分が動いていません)

**弁膜症**には弁が硬くなって開かなくなるような「**狭窄症**」と、弁の接合が上手くできないために起こる「**閉鎖不全**」があります。高齢者に比較的多くみられる**大動脈弁狭窄症**では胸痛が起こったり突然死をすることがあります。また**大動脈弁閉鎖不全**や**僧帽弁閉鎖不全**では息切れなどの症状が起こり心不全になることがあります。

当院の循環器の患者さんは心不全を有する方が多く、その原因精査や心不全の重症度を判定するために心臓超音波検査は有用です。

今後、我が国の超高齢化社会に伴い、高齢の心不全患者数が急激に増え続けて医療体制などへ大きな影響を及ぼす『**心不全パンデミック**』が危惧されています。これを事前に防ぐために、心臓病の早期発見早期治療が重要です。心臓超音波検査などの検査を施行することで早期に原因を究明し治療に結びつけることができます。



僧帽弁を固定している腱索が切れて重症の僧帽弁閉鎖不全を生じている

細菌感染によって弁が壊れ重症の大動脈弁閉鎖不全を生じている

当院では**毎週水曜日に循環器専門医による外来診療を行っています**。胸痛・動悸・息切れなどの症状がある方は是非、受診をお勧めします。

## 看介護師長就任のご挨拶

老健センターながお 看介護師長 中山 恭子

私は、昨年4月に、長尾病院副看護部長から老健センターながおの副師長として異動になり、本年4月1日付で江島師長の後任として看介護師長を拝命しました。

長尾病院に看護師として入職して約18年経ちますが、この間、一般・回復期・療養の各病棟を経験して、看護業務全般や看護管理を学びました。更に高齢化社会が進む中で必要不可欠とも言える「地域連携」において、長尾病院における医療と介護（施設・在宅）との連携（継続性）について経験を積むことができました。

当施設は、1998年の開設以来20年余り経過していますが、現職員をはじめ多くの先輩が築いた伝統と実績を踏まえ、介護老人保健施設の理念と役割である『利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるように支援します。』を、私自身現してまいりたいと思います。

とりわけ、「多職種協働」という老健施設ならではのキーワードのもと、『多職種がご利用者一人ひとりのために、それぞれの専門性を活かしながら、楽しく・安心・安全な療養生活を提供できるよう』、職員と一緒に頑張って頑張ろうと決意を新たにしています。

今まさに全国的に『コロナ禍』の真っ只中です。

デイケア「みのり」におきましては、4月にサービスを3週間休業しましたので、

ご利用の皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしました。

4月27日からのサービス再開当初は、安全を期してご利用人数を以前の

8割程度に制限をさせていただき、感染対策に配慮しました。8月5日には、通常の利用者数に戻しましたが、油断を許さない状況です。

施設としては日常の衛生管理に加え、館内と送迎車の使用前後の消毒・直接触れる用具類の使用都度消毒・定期的な換気を実施しています。職員は同居の家族等を含めた体調確認と検温・手指消毒・マスク着用・密の回避等を徹底した上で、自宅から来られるご利用者にも下記の感染対策をご協力いただいております。

1. 朝の乗車前に同居家族等を含めた体調確認と検温・手指消毒・マスク着用
2. 送迎中の窓開け換気
3. 入館時の手指消毒
4. 集団体操や食事・喫茶の自席での提供
5. 外部ボランティアによる行事の中止
6. サービス利用中の体調チェック

等です。

入所棟ではこれに加え荷物の受渡しは館外で、家族との面会を原則中止してTV電話の活用を行っています。

当施設は、コロナ禍においてもサービスの継続ができるように、皆様のご理解とご協力を頂戴しながら、全職員が一丸となって感染対策に取り組んでまいります。



## 医療・介護制度よくある質問Q&A

主任ケアマネジャー 栗田 知子

医療機関や介護事業所には様々な相談が寄せられます。その中でよくある相談を今回からシリーズ化してご紹介します。

**Q** 遠方で1人暮らしをしている高齢の親に、時々電話で様子を確認していますが、最近もの忘れがでてきた様です。コロナ禍で帰省を控えていて、心配です。

**A** 親御さんが安全に生活されているのか、隣人や\***民生委員**さんに尋ねることができれば安心ですね。日頃から連絡を取合える関係づくりをしておくことが大切です。お付き合いがない場合は、実家の地域を担当する\***地域包括支援センター**へ電話で相談しましょう。また、かかりつけ医を決めておき、直接主治医へ電話して、最近の受診状況や認知症の検査などを相談されることをお勧めします。

\*「**民生委員**」は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。社会福祉増進のために、地域住民の身近な相談相手・行政とのパイプ役です。\*「**地域包括支援センター**」は、全国で市町村が開設する65才以上の総合相談窓口で、概ね中学校区毎に設置され、保健・福祉・介護の専門職が対応し、地域の民生委員とも連携を図っています。

## 「栄養関係功労者」に対する厚生労働大臣表彰

栄養管理科 主任 杉山 佳子

この度、当法人は8月22日付けで、令和2年度栄養関係厚生労働大臣表彰を受彰しました。

これは「多年に渡り栄養改善に尽力し、その功績が特に顕著で他の模範と認められる優良な特定給食施設(1日250食以上の提供)を表彰するもの」で、今年度は全国で15施設が表彰されました。

当法人の下記取り組みが、受彰理由となりました。

- ・嚥下調整食の段階的な提供と経口摂取へのサポート
- ・嚥下食に関するコンテストでの金賞受賞や学会発表
- ・産官学協働プロジェクトにて、福岡県産「柿」の利用推進レシピの広報
- ・委託業者と共に厨房業務の改善に取り組み、安全でおいしい給食の提供
- ・栄養サポートチームや褥瘡回診などに参加し、多職種での栄養改善の取組み

例年、日本栄養改善学会(今回は札幌)で表彰式が予定されていましたが、今年度はコロナ禍で中止と

なり、後日、福岡県栄養改善学会での表彰式となりました。

今回の表彰は、給食委託業者であります株式会社LEOCの皆さんのお力添えがあったからこそ成し得たことです。私たちと一緒に研鑽を積んでこられた皆さんに、心よりお礼申し上げます。

今後も、この受彰を励みに患者さん・ご利用者さんの「栄養管理」と「喜ばれるお食事の提供」に尽力してまいります。



▲ 栄養管理科のスタッフ

# 長尾病院外来担当一覧表

2020年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土		
一般内科	午前	有田・山内	江崎・山内・脇坂	福井・久留島	松浦・山内	久留島・山内	交代制		
	午後	福井	山内・脇坂	有田	江崎(予約)・交代制	山内			
糖尿病内科	午前	浅野・山内	山内	浅野	山内	山内	園木	第1・3週	
	午後		山内			山内			
腎臓内科 (生活習慣病等)	午前	服部	中村	服部	服部(予約)	服部			
	午後								
内分泌内科 (甲状腺等)	午前	浅野・山内	山内	浅野	山内	山内	池之上	第1週	
	午後		山内			山内			
リウマチ科	午前	服部・浅山(予約)		服部・浅山(予約)	服部(予約)・浅山(予約)	服部			
	午後								
内視鏡内科	午前				本多				
	午後			笠	本多				
循環器内科	午前			有村					
	午後			有村					
脳内科 (脳卒中等)	午前	服部	脇坂	服部・久留島	薛	服部・久留島			
	午後		脇坂						
脳神経内科 (パーキンソン病等)	午前				井上				
	午後								
脳神経内科 (頭痛・めまい・ふるえ・物忘れ等)	午前			福井		小西			
	午後	福井							
リハビリテーション科 整形外科	午前	浅山(予約)		浅山(予約)	浅山(予約)				
	午後								
リハビリテーション科 (高次機能障害等)	午前				服部(予約)				
	午後		田川(予約)						
リハビリテーション科 (えんげ障害等)	午前				薛				
	午後								
痙縮外来	午前								
	午後			浅山(予約)		服部(予約)			
もの忘れ外来	午前								
	午後					濱田(予約)			
フットケア	午前	主治医にご相談ください。適宜対応させていただきます。							
	午後	主治医にご相談ください。適宜対応させていただきます。							

## 診療科目

- ◆内科 脳神経内科・神経内科・脳内科・循環器内科  
血管内科・糖尿病内科・内分泌内科  
腎臓内科・人工透析内科・胃腸内科  
消化器内科・内視鏡内科・老年内科
- ◆リハビリテーション科 ◆整形外科 ◆リウマチ科

## 診療時間

午前 9:00 ~ 12:00 (受付 11:30 まで)  
午後 13:00 ~ 17:00 (受付 16:30 まで)  
〔第1・3・5土曜日/午前中のみ〕

## 休診日

日曜・祝祭日・第2・第4土曜日・土曜日午後・盆休み  
(8月14日、15日)・年末年始(12月30日~1月3日)



## 基本理念 「一人ひとりのライフステージに応じた 最高の医療・福祉を提供する」

### 発行/医療法人 順和

長尾病院  
老健センターながお  
Nagao HOSPITAL  
ながお在宅ケアセンター

所在地/〒814-0153 福岡市城南区樋井川3-47-1  
電話/092-541-2035 FAX/092-541-2045  
ホームページ/ <http://www.nagao.or.jp>

長尾病院

◎誌面へのご意見・ご要望は長尾よかだより編集委員会までお寄せください。